

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE-京都-建築(新築)2018年版 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮)京都四条河原町ホテル計画 新築工事	階数	地上9F地下1階
建設地	京都市下京区河原町通四條下る2丁目福寿町324番地	構造	RC造
用途地域	商業地域, 防火地域	平均居住人員	0 人
地域区分	6地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2019年3月1日
敷地面積	867.08 m ²	作成者	石井建築事務所
建築面積	660.15 m ²	確認日	2019年3月2日
延床面積	6,334.74 m ²	確認者	石井建築事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.2 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>②建築物の取組み 88% (162 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>③上記+②以外の 88% (162 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>④上記+ 88% (162 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能: 5</p> <p>Q1 室内環境: 3</p> <p>Q3 室外環境(敷地内): 3</p> <p>LR1 エネルギー: 3</p> <p>LR2 資源・マテリアル: 3</p> <p>LR3 敷地外環境: 3</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア= 3.3</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.5</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.7</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 3.5</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.1</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.9</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.5</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.9</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>自然光を極力お客様の利用ゾーンに取り込み明るく開放的な空間を目指すとともに、お客様が京都の美しい都市・自然景観を体験できる計画とした。</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>熱貫流率を下げ、建物負荷を削減</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>京都にあった内装と照明を計画する。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>敷地内に水盤を設け、生物多様性に配慮する。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>熱貫流率を下げ、建物負荷を削減</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>節水器具により省資源に配慮 既存建物の地下部分を残置し山留として利用することで省資源・コンクリート使用量の減・近隣への工事時の騒音減等配慮している</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>建物負荷を下げることで、ライフサイクルコストを低減。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される